

第39回環論および表現論シンポジウム(2006年) 第一報

日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(A)(研究代表者: 中村郁(北海道大学大学院理学研究科))、基盤研究(B)(研究代表者: 大城紀代市(山口大学大学院理工学研究科))による上記シンポジウムを、下記の要領で開催いたします。

シンポジウムでの講演をご希望の方は、7月14日(金)までに下記の要領で必要事項を入力の上、お申し込みください。

なお、シンポジウムに関する情報については、環論ホームページ

<http://fuji.cec.yamanashi.ac.jp/~ring/>

もご覧ください。第二報(プログラム等)は8月上旬に発送する予定です。

プログラム責任者 久田見 守(山口大学大学院理工学研究科)

記

期間: 2006年9月16日(土)~18日(月)

会場: 広島大学学士会館(レセプションホール及び会議室1)
〒739-8527 広島県東広島市鏡山1-3-1

会場責任者: 久保富士男(広島大学大学院理工学研究科
remakubo@amath.hiroshima-u.ac.jp)

プログラム責任者: 久田見 守(山口大学大学院理工学研究科
kutami@yamaguchi-u.ac.jp)

会場案内、宿泊案内: 別紙を参照して下さい。

懇親会: 9月17日(日)夕刻、レストラン ラ・ポエム(学士会館1階)

招待講演者(外国人): Amnon Neeman氏(オーストラリア)
Charles W. Eaton氏(イギリス)

講演申込:

- (a) できるだけ、ホームページからフォーム入力で行ってください。

<http://ring.cec.yamanashi.ac.jp/kan/>

- (b) 電子メール等の場合は、以下の申込書をコピーし必要事項を記入したものを、久田見宛で、お申込みください。(電子メール：kutami@yamaguchi-u.ac.jp)

第39回環論および表現論シンポジウム講演申し込み

- 氏名：
- 所属・役職(学年)：
- 連絡先：
 - 住所：
 - 電話：
 - 電子メール：
- 講演題目：
- 講演内容(簡単に)：
- 旅費の希望の有無 = 1. 希望する 2. 希望しない
(=のあとに、一方の番号を記入)
ご希望の場合、下記にも記入してください
学生の方： 課程 学年
学生以外： 等級 号俸
日程： 月 日 ~ 月 日(泊)

- (c) 講演題目が和名の場合、英名も加えてください。
また、ご希望に反して、十分な旅費が支給できない場合があります。
- (d) 講演内容のアブストラクトは、8月18日(金)までに提出して下さるようお願いいたします。原稿の要領は

<http://ring.cec.yamanashi.ac.jp/abstract.html>

を参照してください。